

## モンベルショップの道内単独1号店、5/5に開店

アウトドアスポーツ用品販売の(株)モンベル(大阪、辰野勇代表)の道内単独ショップ1号店が今月下旬、いよいよ開店します。完成した店舗の外観は、道産カラマツ材を使用した羽目板が印象を際立たせています。

「モンベル大雪ひがしかわ店」。4月21日プレオープン、

同25日グランドオープン。25日に開店記念イベントを企画しているようです。

ショップ内の扱い商品数は山岳用品アウトドア用品を中心に当初約8千アイテム。同社の鳥取県大山店と肩を並べる国内店の代表的な店舗にしたいと意気込んでいます。

街づくり核施設整備事業の一環、商業・コミュニケーション核施設として町が木造2階建て延べ約340平方メートルの店舗用建物を「東川町インフォメーションセンター道草館貸店舗」として約9千万円で建設。その核店舗として入店します。



平方メートルを取得、設予定です。

建物内部は、高い天井と白い内壁、内装のカラマツ材羽目板とのコントラストが美しく、内階段を設けているメゾネット形式の2層店舗。町内の商店街活性化の新たな中核として期待されます。

同店舗の新設に伴って手狭となる道の駅前車場対策として、道草館第2駐車場として東光ハイヤー横敷地約千23台分のスペースを増

## 「わー、飛んだあー」幼児センターでロケット発射大成功

3月5日、幼児センターでロケット教室を開きました。手作り紙ロケットで雪の広場に飛び出し「発射ー!」

「ジュー」と大空に向かって飛び出したロケットは、「バーン」と弾けて落下傘が開くと、子供たちは落下するロケットのパラシュートを追いかけて雪の中を走り回り、歓声いっぴい。



使って紙ロケット作りに初挑戦し、発射に大成功。

「何でもやってみよう。夢は絶対かなう」。宇宙ロケットを開発するために自ら別会社を起業して挑戦し続けているお話に、子供たちは目を輝かせました。今もなお夢を追いつづけている体験談は、お母さんたちの感動も呼び起こしたようです。

植松電機(赤平、植松清社長)の植松専務が来園しました。5歳児6人が植松さん考案の手作り工作キットを

植松さんの講演は、昨秋の東川第二小学校、農村環境改善センターに続いて早くも3回目。

## 天人峡で全日本下の句歌留多大会

3月3、4の両日、天人峡温泉のホテルで北海道歌留多振興会、旭川赤翼歌留多倶楽部主催の第57回全日本下の句歌留多(かるた)大会が開かれました。

道内を転戦して戦う競技シーソンの幕開け。道北最大の競技大会です。道内61チーム約200人が出場しました。地元旭川からは「旭川赤翼」チームが

上級者A、中級者B、個人申し込みのSA級の各級から出場、東京からも1967(昭和42)年の大会以来45年ぶりにチーム「東京朱雀」が出場して熱戦を展開しました。

3人一組のチームで、百人一首の下の句を書いた木札を取り合うかるた。会場では夜通しで勝負が行われ、豊をたたいて氣勢をあげる熱気がいっぴい

にあふれていました。結果は次のとおり。

- A級 ①岩見沢梅ヶ枝の梅②三笠稲妻の天③札幌北門の虎、稚内北都の銀
- ▼B級 ①千別桜虎の桜②小樽潮の銀鱗③深川北洋の飛龍、旭川赤翼の翼
- ▼SA級 ①旭橋②旭川赤翼の翼

